

BPVバイパスバルブ

BPV : By-Pass Valve

バイパスバルブ（BPV）は「空気専用ダイバータ」とも呼ばれ、空気輸送システムで空気を迂回させるために特別に設計されています。これは通常、希薄相輸送システムで、圧力輸送と真空輸送の両方の用途に使用されます。

真空システムで使用される場合は、インライン真空リリースを提供し、ブロワーと真空容器／ホッパーの安全な操作を確保します。

圧力システムで使用される場合は、ブロワーをオフにする代わりに、ダイバータバルブの方向を変更することで、不要なときに空気が大気中に排出されます。

Airlockのバイパスバルブ（BPV）は、空気輸送システムと水処理システムのアンロードバルブとして使用されます。

アルミニウム製（Cast Aluminum）で、プランジャーはFDAゴムディスク付きのSS素材で作られています。様々なサイズ（50mm、75mm、100mm、150mm）をご用意しており、あらゆる設置位置に対応可能です。希薄相輸送に最適な設計となっています。

ATEX、IECEXオプションも可能です。



BPVバイパスバルブの特徴

構造と素材

アルミニウム鋳造構造で、耐久性と軽量を両立しています。（ご要望によりステンレススチールで制作可）プランジヤーはゴム製ディスクで作られており、空気圧で操作されます。位置センサーとしてリードスイッチを使用しています。

サイズと適応性

2インチから8インチまでの様々なサイズをご用意しています。どのような位置にも設置可能で、システムの設計柔軟性を高めます。

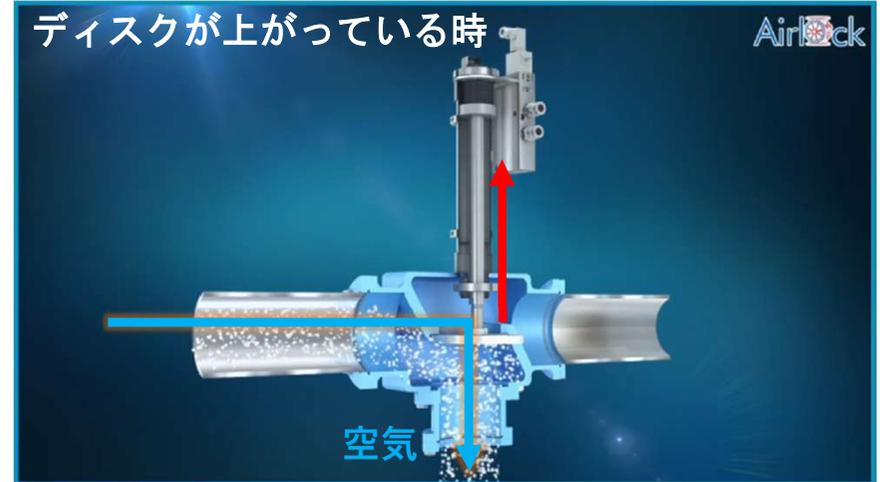
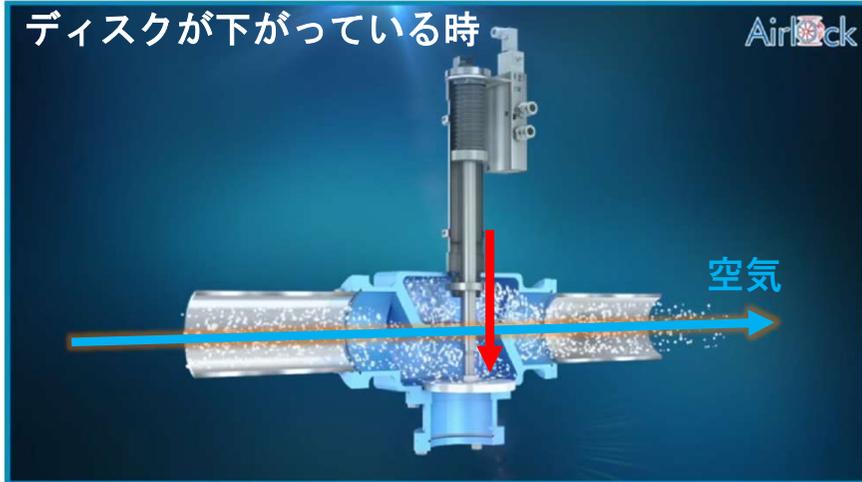
用途

空気輸送システムと水処理システムに最適です。特に希薄相空気輸送システムにおいて、圧力システムと真空システムの両方で使用できます。

BPVは、**真空システム**において、インライン真空リリーフ(in-line vacuum relief)を提供し、ブロワーおよび真空容器／ホッパーの安全な運転を確保するために使用されます。システム内の圧力を適切に調整し、ホッパーの安全な操作を確保します。過度の真空状態を防ぎ、設備の損傷を防止します。

BPVを備えた**加圧システム**では、ダイバーターバルブの方向を変更する際に、ブロワーをオフにする代わりに不要な空気を大気中に排出します。方向転換時にブロワーをオフにする必要がなく、連続的な運転が可能になります。

BPVは、**水処理システム**において、ブロワーラインのアンロードバルブとして使用されます。廃水処理プラントにおいて、バイパスバルブはブロワーラインのアンローディングバルブとして機能します。システム内の圧力を調整し、水処理プロセスの効率を向上させます。この応用により、環境に配慮した持続可能な水処理ソリューションが実現します。



ディスクの上下の動きで空気の流れを制御します。
真空システムでもご使用いただけます。

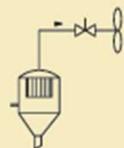
まとめと寸法



ダイバーターバルブの方向変更に使用



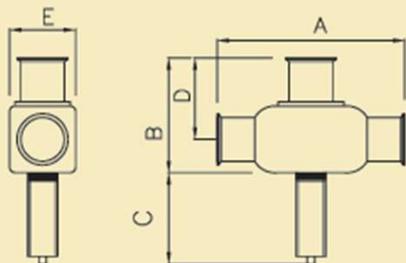
希薄相空気輸送システムにおいて、加圧および真空の両方に使われ、エアードイバーターとして働きます。



真空ホッパーでインライン真空リリーフ(in-line vacuum relief)の働きをします。



水処理プラントにおいて、アンロードバルブとして使用されます。



MODEL	Dimension in mm					Weight
	A	B	C	D	E	
BPV 50	250	146	165	102	102	2.7 kg
BPV 75	267	184	165	121	117	4.8 kg
BPV 100	324	222	165	146	165	6.7 kg
BPV 150	450	295	293	185	220	17.0 kg

すべての寸法はmmです。

詳細については、輸入販売元である
株式会社SK Art にお問い合わせください。
info@skart-corp.co.jp

